次の1歩を踏み出そう!

~みんなで創るユーザスタディ計画~

UWS2023

Usable Security Workshop 2023

UWS2023実行委員長 坂本一仁 (株式会社DataSign)

坂本 一仁 (さかもと たかひと)

株式会社DataSign

活動

- UWS2023実行委員長
- CSS2023実行委員
- SPT研究会運営

専門

- オンラインプライバシー
- ユーザブルプライバシー
- ダークパターン

オープニング・説明

ご自身の研究について、ユーザスタディの可能性を共に議論し、具体的な 調査計画を作っていくワークショップです。

想定参加者

CSS2023発表者 (共著者)

- 研究にユーザスタディを取り入れたい
- ユーザスタディの知識はあるけど、調査計画に困っている
- なかなか1人で進められない

CSS2023参加者

- ユーザスタディに興味がある
- 将来的に研究にユーザスタディを取り 入れたい
- ユーザスタディの計画立ての参考にしたい

ワークショップの流れ

時刻	時間(分)	タイトル	説明
9:00 - 9:05	5	入場	会場に入場いただきます
9:09 - 9:20	15	オープニング・説明	このワークショップの目的や進め方について説明します
9:20 - 9:30	10	グループ分け・自己紹介	1グループ5-6名程度、相談したい人(2名まで)、参加者(3名 程度)、サブファシリテータ委員(1名)
9:30 - 10:20	40 (+10)	ワーク1 (1人目)	研究概要説明、計画(仮)の書き出し、アイデア出し・ディス カッション、まとめ
10:20 - 10:40	20	休憩	
10:40 - 11:30	40 (+10)	ワーク2 (2人目)	研究概要説明、計画(仮)の書き出し、アイデア出し・ディス カッション、まとめ
11:30 - 12:10	40	各グループ発表	各グループ5分 x 最大8件 を想定
12:10 - 12:20	10	クロージング	総括を行います

ユーザスタディ相談者(最大2名)

ワーク1で1人目、ワーク2で2人目の研究についてディスカッションします



UWS委員(1名)

研究やユーザスタディのヒントや、 調査のポイントなどをお伝えします



参加者(3名程度)

研究やユーザスタディのアイデア出しや、 不明点への質問を行います

ワーク1、ワーク2で入れ替わりOKです

研究概要説明(5分)

相談者が自分の研究内容を説明します。

計画(仮)の書き出し(10分)

相談者が考えている目標(何を明らかにしたいか、問いは何か、なぜ調査するのか)、 方法(誰に対し、どこで、どのように調査するか、どのように分析するか)を書き出します。

ディスカッション・アイデア出し(20分)

計画(仮)に対しグループでアイデアを出して議論し、内容を深めます。

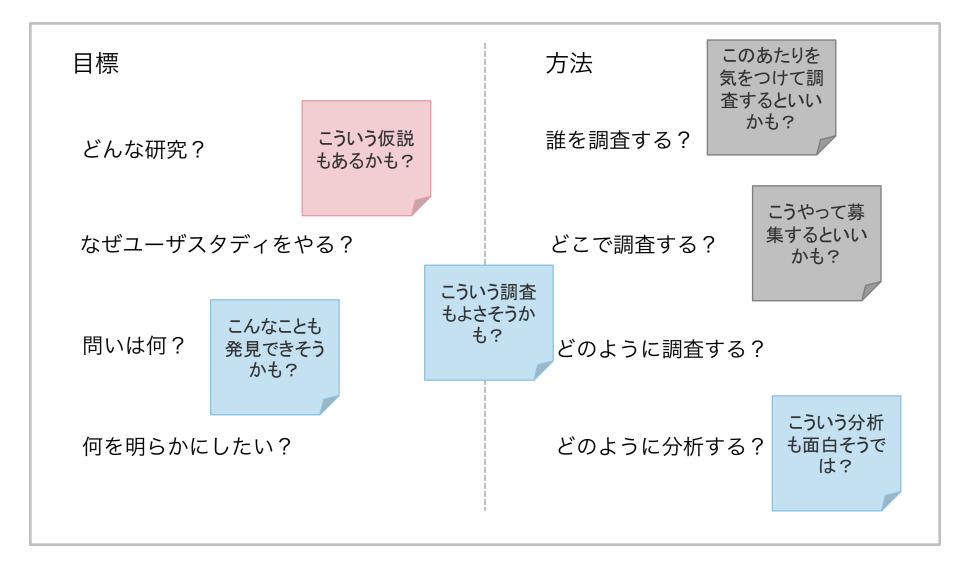
まとめ (5分)

発表に向けて出たアイデアをまとめます。

1. 相談者の考えている目標、方法を模造紙に書いていきましょう。(書ける部分のみでOKです)

目標	方法
どんな研究?	誰を調査する?
なぜユーザスタディをやる?	どこで調査する?
問いは何?	どのように調査する?
何を明らかにしたい?	どのように分析する?
	-

2. グループのみなさんでアイデアを付箋で加えて議論し、内容を深めていきましょう。



発表に向けて、以下の点をまとめましょう。

- どのような研究か
- ■目標は何か、問いは何か
- どのような方法でやるか、どのように進めるか

ポジティブな言い方をしましょう

- ジャッジは後で
- butではなくand

(ただし、倫理的に問題がある内容は訂正があります)

相手が不快になる発言、行為はやめましょう

- ハラスメント
- 攻撃的な発言



Rules of Brainstorming



Defer Judgment

Creative spaces are judgment-free zones—they let ideas flow so people can build from each other's great ideas.



Encourage Wild Ideas

Embrace the most out-of-the-box notions. There's often not a whole lot of difference between outrageous and brilliant.



Build on the Ideas of Others

Try to use "and" instead of "but," it encourages positivity and inclusivity and leads to tons of ideas.



Stay Focused on the Topic

Try to keep the discussion on target. Divergence is good, but you still need to keep your eyes on the prize.



One Conversation at a Time

This can be difficult—especially with lots of creative people in a single room—but always think about the challenge topic and how to stay on track.



Be Visual

Use colored markers and Post-its. Stick your ideas on the wall so others can visualize them.



Go for Quantity

Crank your ideas out quickly. For any 60-minute session, you should try to generate 100 ideas.

WANT MORE BRAINSTORMING TIPS? Find activities, how-tos, and articles on brainstorming and other ideation methods at IDEOU.COM/PAGES/BRAINSTORMING.

© IDEO 2020

グループ分け、自己紹介

ワーク1 40分

休憩

ワーク2

各グループ発表

クロージング